

ボートレース福岡

BOATRACE
FUKUOKA
GUIDEBOOK

舟券

傾向 と 対策



博多のレースが
一冊で丸わかり!

 **BOATRACE** 福岡

舟券 傾向と対策ブック
(マクール制作)

ボートレース福岡

基本データ



イン受難&大外受難で
注目はセンターコース!

風とうねりで
難解な1マークは
攻略要素が満載!



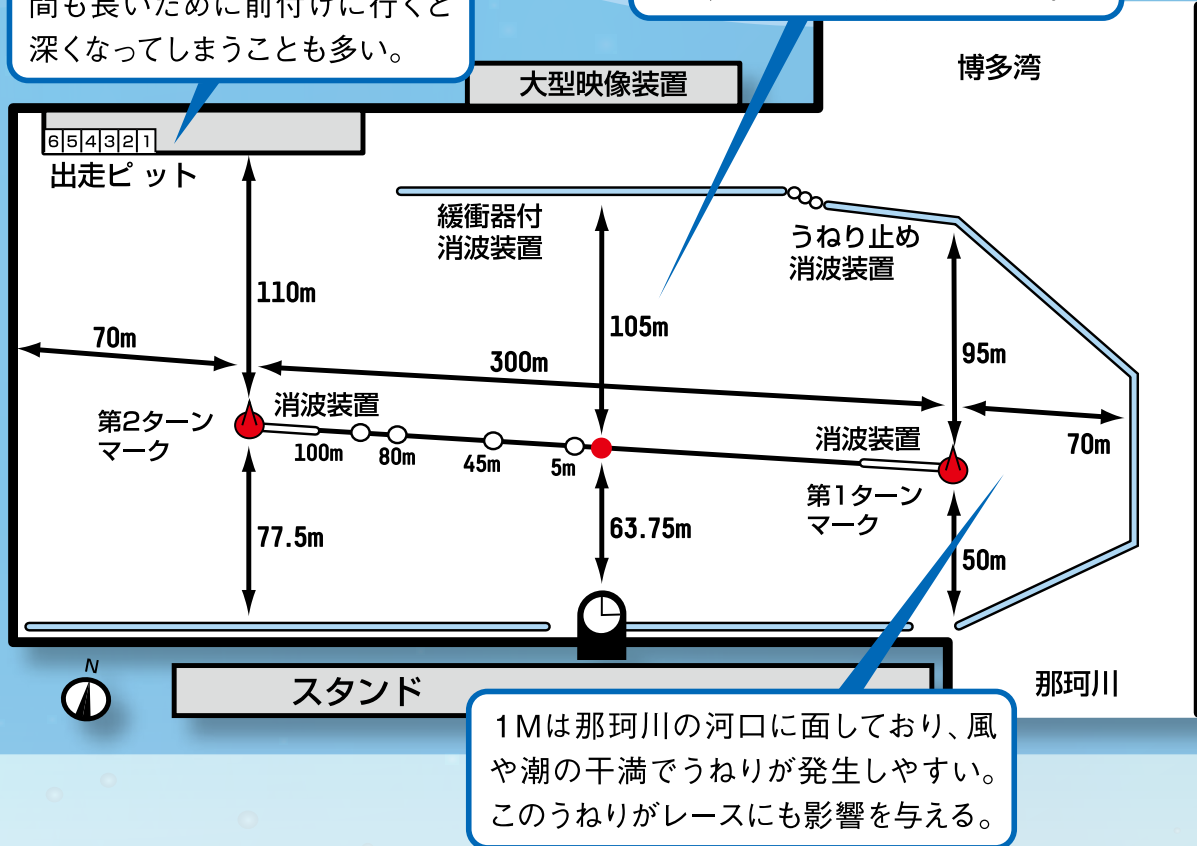
水質 **汽水** 季節別基本風向 **春** 追~向 **夏** 向 **秋** 向~追 **冬** 追

展示タイム測定法 **自動** チルト角度 **-0.5 0 0.5 1.0 1.5**

モーター交換時期 **6月中旬** ボート交換時期 **6月中旬** 待機行動時間 **1分50秒**

本番ピットが対岸側にあり、2Mまでの距離も短く、待機行動時間も長いために前付けに行くと深くなってしまふことも多い。

まくりが決まりやすい水面のため、バックは外が伸びがちだが、うねりに足をとられるケースもある。



1Mは那珂川の河口に面しており、風や潮の干満でうねりが発生しやすい。このうねりがレースにも影響を与える。

季節別コース別入着率



コース	春			夏			秋			冬		
	1着	2着	3着	1着	2着	3着	1着	2着	3着	1着	2着	3着
1	45.7	18.1	12.0	52.2	17.9	10.8	52.8	19.2	7.4	55.2	17.8	10.4
2	19.8	26.0	16.3	15.8	25.1	20.1	15.9	26.1	21.6	13.8	25.0	21.4
3	17.8	21.9	19.6	14.2	22.9	19.4	13.3	22.7	20.9	16.4	20.3	20.0
4	11.2	21.1	20.5	11.1	20.1	21.2	12.9	18.4	20.9	10.2	23.2	18.8
5	5.6	11.2	21.0	6.0	11.1	17.7	4.8	11.6	17.9	4.3	10.7	19.4
6	1.1	3.2	12.2	1.3	3.5	11.7	1.1	2.9	12.3	1.0	4.1	11.0



【水面傾向】

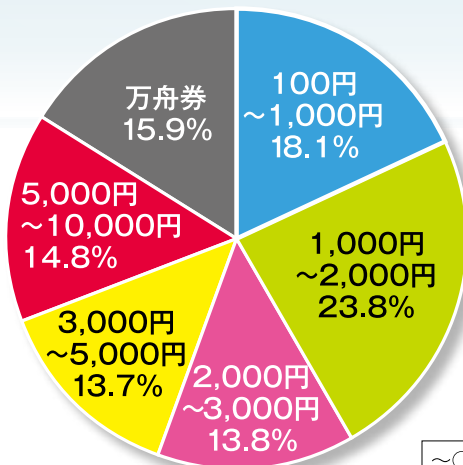
1Mはスタンド側に大きく振られているため、インの回りシロが少なく逃げるのは難しい水面である。ただ、冬場は追い風になりやすいので、強風でないかぎりイン有利になる日もある。夏場は向かい風基調となり、センターからのまくりが利きやすくなる。また、2コースからのジカまくりが多いこと、さらに3コース1着率の高さは全国トップクラスであることも福岡の特徴として覚えておきたい。逆に5・6コースは苦戦を強いられる。特に大外6コースの出番はほとんどないと思っ
 いい。年間通して勝率は約1%で、よほどのことがない限り1着では狙いづらいだろう。

スタート順位別の成績

S順位	1着率	2連対率	3連対率
1位	35.3%	54.2%	68.7%
2位	20.4%	41.9%	59.4%
3位	15.0%	35.0%	53.1%
4位	9.9%	27.4%	47.2%
5位	8.4%	20.5%	37.1%
6位	4.6%	12.6%	26.5%

インコース受難の水面で、スリット勝負になりやすい。トップスタートの1着率は35.3%と全国平均(27.6%)を大きく上回っているため、スタート巧者には要注意。

配当分布表

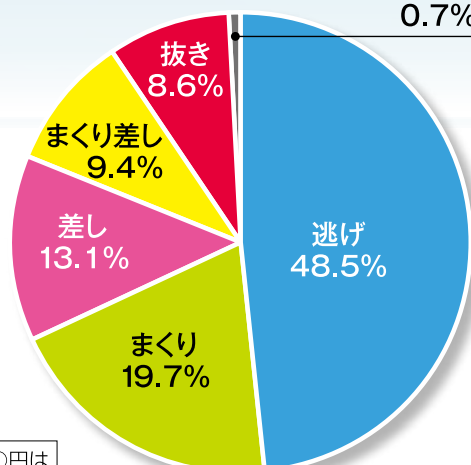


平均配当 **7,068円**

~〇〇〇円は
未満のこと
(以下すべて)

決まり手分布表

恵まれ
0.7%



※2018/4/1 ~ 2019/3/31

内3艇で
1着は83%

まくりが
決まる福岡

2・3コースが
強力

インに 挑む2・3コース

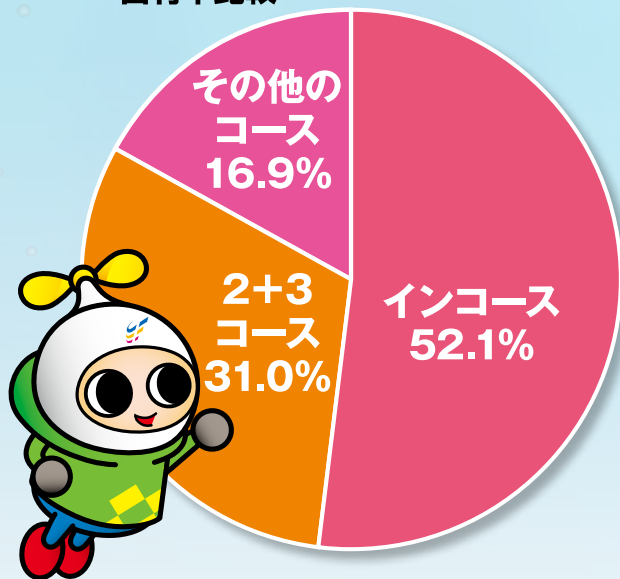
福岡は全国的に見ても、特殊な傾向を持つ水面である。中でもイン、2コース、3コースの内コースは特に他場と違う「顔」を見せると共に、舟券の中心となるコース。この内3コースをまずマスターすることが福岡攻略のキーポイントだ。

福岡のインコース、2コース、3コースの1着率をすべて足すと83%になる。1着はほぼこの内3艇から出ると言ってもいいくらいだ。

福岡に限らず、インコースは舟券の中心になるが、福岡では2・3コースの強さが目立つため、「インVS2・3コース」という戦いになりやすい。

仮に4コースから外の1着を無視するとインコース=62.7%、2+3

●「イン勝率」と「2+3コース勝率」の占有率比較



コース=37.3%という占有率になる。インコースはもちろん強いが、2・3コースも実は他場より断然強い。37.3%という数字は全国平均(32.3%)よりも約5%ほど高い。それだけ福岡では2・3コースが狙えるということに他ならない。

常に2・3コースにどんな選手がいるか、エンジン気配はどうかをチェックする必要がある。

3コースまくりは2倍決まる！！

インコースは単純に逃げるだけなので他場と変わらないが、2・3コースは福岡独特の傾向を示す。大きな特徴は両コースともにまくりが他場よりも多く決まる点だ。2コースは差しの方が数字的には大きいですが、まくり率の5.2%は全国平均（3.6%）を大きく上回っている。2コースからのジカまくりは警戒すべきだろう。3コースは圧倒的にまくりが多い。全国平均

（4.8%）の倍近くは3コースまくりが決まる。逆にまくり差しは全国平均（4.3%）よりも決まりづらいのが特徴と言っていだらう。

福岡のまくり率は19.7%と高いものだが、その高さは2・3コースが稼いでいる。4～6コースのまくり率はほぼ全国平均と変わらないからだ。つまり、意識すべきは2・3コースからのまくりということになる。

●コース別の決まり手比率

決まり手	1コース	2コース	3コース	4コース	5コース	6コース	合計
逃げ	48.5%	—	—	—	—	—	48.5%
まくり	—	5.2%	8.2%	4.8%	1.0%	0.4%	19.7%
差し	—	8.6%	1.8%	2.0%	0.5%	0.0%	13.1%
まくり差し	—	—	3.3%	2.8%	2.9%	0.4%	9.4%
抜き	3.3%	1.9%	1.4%	1.2%	0.6%	0.1%	8.6%
恵まれ	0.0%	0.1%	0.2%	0.1%	0.1%	0.0%	0.7%
合計	51.9%	15.9%	15.1%	10.9%	5.2%	1.0%	100.0%

集計：2018/4/1～2019/3/31・以下、特記ない限りすべて同様

福岡の3コースは
全国トップ

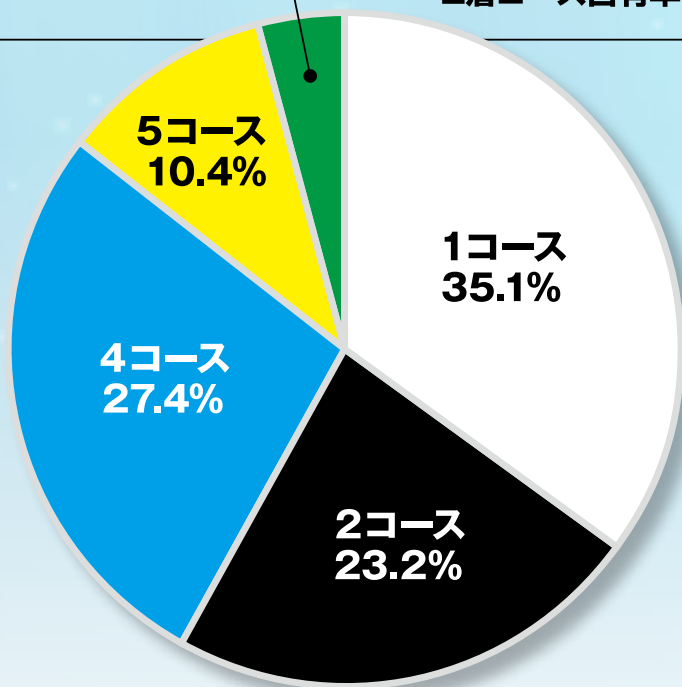
2着は
4コースが
狙い目に!?

3コースまくりが
舟券の肝所

2 博多は3コースが 鍵を握る

6コース 3.9%

●3コース1着時の
2着コース占有率



福岡において最も特徴的な傾向は3コースが強いこと。この3コースをしっかりと把握することが舟券予想でも重要である。強いということだけではなく、3コースがどのような動きをレースで見せるかも覚えておきたい。

福岡の3コース1着率は全国1位の高さを誇っている。最近になってさらにその強さを増している傾向にあるのだが、2019年1月からの集計では17.1%という数字を示しており、他場を圧倒している。

福岡のインは1マークで回りシロが取りにくいこと、風やうねりなども影響してくるので弱い。そ

の分、3コースはある程度の回りシロも取れ、スピードを付けてターン出来ることが強さの要因と言えるだろう。戦法は前ページで述べているようにまくりが主体となる。うねりもあるため、引き波を超えなければならない差しやまくり差しは決まりづらく、ある程度のスピードを付けて外を握った方

が有効といえる。

まくりが多いということは2、3着にも影響を及ぼす。3コースが1着となった場合の2着コース占有率を見ると福岡の特徴が分かる。最も占有率が高いのはインコースの35.1%だが、これは全国平均と比べると低い。まくられることが

多いので、インが沈むケースも多い。次に高いのが4コースの2着で27.4%。これは全国平均よりもかなり高い数字である。3コースがまくる場合では、ひとつ外の4コースが展開的にも恵まれるケースが多いからだ。逆に5・6コースの2着率は低く狙いづらい。

●全国3コース1着率ランク(1~3月)

順位	場	3コース1着率	回収率
1位	福岡	17.1%	69.8%
2位	鳴門	15.5%	90.2%
3位	江戸川	15.2%	73.1%
4位	戸田	14.0%	72.2%
5位	三国	13.3%	77.6%
6位	平和島	13.2%	61.4%
7位	丸亀	12.8%	78.6%
8位	宮島	12.6%	85.7%
9位	琵琶湖	12.3%	61.5%
9位	多摩川	12.3%	50.0%
9位	桐生	12.3%	63.1%
12位	浜名湖	12.1%	57.0%
13位	津	11.9%	73.6%
14位	尼崎	11.8%	46.8%
15位	若松	11.7%	69.5%
16位	常滑	11.6%	72.8%
17位	唐津	11.5%	45.8%
18位	下関	11.1%	79.0%
19位	住之江	10.7%	55.6%
19位	蒲郡	10.7%	48.6%
21位	児島	10.0%	75.9%
22位	芦屋	9.8%	104.9%
23位	大村	8.8%	45.1%
24位	徳山	7.6%	59.4%

全国でも
トップレベルの
信頼度

独自の
測定位置が
信頼の秘密

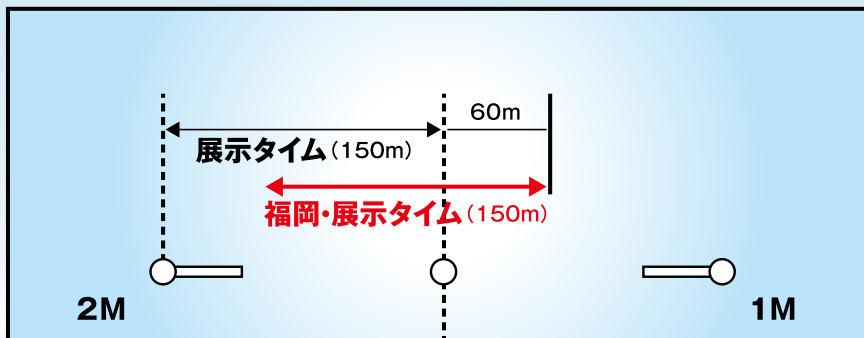


3 頼りになります 展示タイム!

スタートの足にも
大きく影響!

福岡の展示タイムは以前から信頼度が高い。自動測定に加えて、タイム測定位置が他場と異なっているからだ。独自性ある福岡の展示タイムをチェックすることで舟券精度も大きく上がるはず!?

●福岡の展示タイム測定位置



福岡の展示タイムは自動測定であり、それだけでも信頼度は高いのだが、秘密がもうひとつある。それが測定位置。通常はバックスリット裏からの後半150メートルを測定するが、福岡は他場よ

りも60メートル手前から測定している。これによって最高速になる手前の足も判定していることになる。レース展開を左右する機力が反映されるため、福岡の展示タイムは信頼度が高いと言えよう。

展示タイムはスタートにも影響

福岡県3場の福岡、芦屋、若松は自動測定のため展示タイムの信頼度は以前から高いと言われてきた。しかし、常に安定して上位に君臨してきたのが福岡でもある。それ

はやはり測定位置にあるのだろう。トップ展示艇の1着率は32%とかなり高く全国で3位。1位の徳山も測定位置が福岡同様に手前に設定されている。ただ、展示タイム

●場別の展示タイム1位の1着率ランク

順位	場	1着率	順位	場	1着率
1位	徳山	33.1%	13位	浜名湖	27.1%
2位	住之江	33.0%	14位	江戸川	26.9%
3位	福岡	32.0%	15位	丸亀	26.5%
4位	児島	29.4%	16位	多摩川	26.2%
5位	戸田	29.0%	16位	三国	26.2%
5位	蒲郡	29.0%	16位	琵琶湖	26.2%
5位	下関	29.0%	16位	宮島	26.2%
8位	常滑	28.2%	20位	平和島	26.1%
9位	鳴門	27.9%	20位	津	26.1%
9位	若松	27.9%	22位	桐生	24.5%
9位	芦屋	27.9%	23位	大村	24.4%
12位	唐津	27.7%	24位	尼崎	22.3%

は引き波の影響もあり1号艇のタイムが出やすい。インが圧倒的に強い徳山はコース利も大きく影響しての信頼度と言えるかもしれない。2位の住之江も同様だろう。

福岡の場合はイン以外のトップ展示艇が1着に来ることも多く、展示タイムの重要性はやはりトップレベルの場と言って間違いない。

60メートルも手前から測定しているということはスタートの足に

も大きく影響する。福岡で展示タイムが良いということはスリットで先手を取りやすいということも意味しており、特にセンターコースの選手は要チェックとなる。

●福岡展示タイム順位別の成績

展示順	1着率	2連対率	3連対率	回収率
1位	32.0%	50.2%	65.7%	76.9%
2位	20.1%	39.9%	56.2%	71.1%
3位	16.0%	34.5%	52.4%	67.9%
4位	11.4%	27.3%	45.8%	50.8%
5位	9.2%	24.0%	41.1%	48.5%
6位	6.6%	18.3%	33.4%	44.1%

基本的には
海からの左横風中心

向かい風は
逃げやすい側面も!

複雑な『風』に注意!

追い風の
3コースが
狙い目に!

福岡は独特な風が吹く。地理的な関係からも風向きは年間を通して安定せず複雑。この風によってレース傾向は変化するため、当日の風は舟券予想には欠かせないチェックポイントだ。

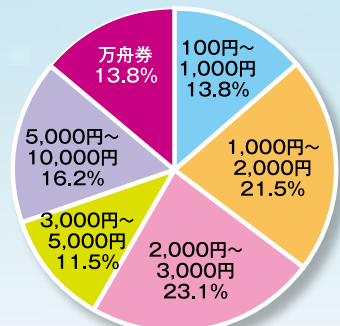
【追い風】

●コース別成績

コース	1着率	2連対率	3連対率
1コース	46.9%	70.0%	80.8%
2コース	18.8%	40.6%	58.6%
3コース	17.7%	32.3%	53.1%
4コース	11.6%	34.9%	60.5%
5コース	4.7%	17.8%	31.0%
6コース	0.8%	5.4%	17.7%

【追い風】

●配当分布



平均配当 **5,444円**

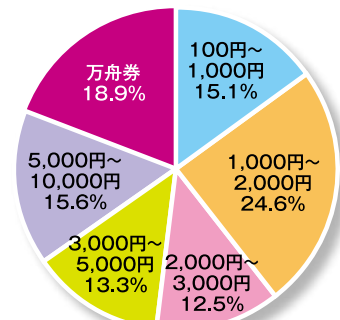
【向かい風】

●コース別成績

コース	1着率	2連対率	3連対率
1コース	50.4%	70.6%	78.3%
2コース	15.3%	37.9%	60.6%
3コース	14.8%	37.3%	54.7%
4コース	12.1%	31.5%	55.1%
5コース	5.9%	17.2%	32.8%
6コース	1.5%	5.7%	18.8%

【向かい風】

●配当分布



平均配当 **8,263円**

バック側の奥に博多湾があるため、基本的には海からの風が吹くことが多い。また1マーク側には那珂川が流れているため、海風が川から巻き込んでくることもあり複雑な風向きになることも。他場ではあまり見ない右横風も福岡では少なくない。

最も多いのは海から吹く左横風だが、これも真横からというわけではなく、一定しない。基本的には冬場は追い気味、夏場は向かい気味と言われるが、当日にチェックすることが肝要。

各風向きのレース傾向は、ボートレースのセオリーとは異なる点も多く注意が必要。インが弱く、3コースが利くようになるのが、追い風と右横風だ。特に注意したいのは向かい風になってもインは弱くならないというところ。追い風よりも、むしろ向かい風の方がインは決まりやすい。向かい風では外コースが決まりやすくなるのは全国傾向と同じだが、そこまで高い数字ではないので舟券の狙い目にはなりにくい。

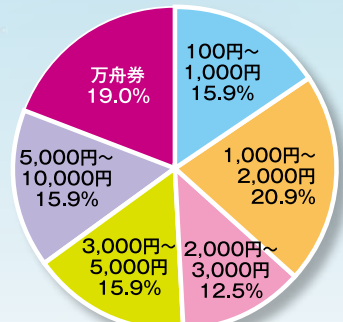
【右横風】

●コース別成績

コース	1着率	2連対率	3連対率
1コース	47.6%	64.0%	78.2%
2コース	15.6%	40.0%	57.5%
3コース	18.2%	39.8%	59.6%
4コース	12.8%	31.9%	47.2%
5コース	5.6%	20.3%	40.3%
6コース	0.9%	5.3%	19.1%

【右横風】

●配当分布



平均配当 **8,557円**

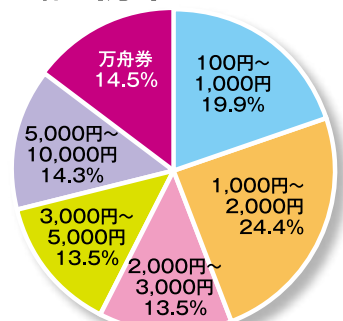
【左横風】

●コース別成績

コース	1着率	2連対率	3連対率
1コース	54.1%	72.4%	81.2%
2コース	15.9%	43.0%	62.7%
3コース	14.2%	36.8%	57.3%
4コース	10.2%	30.0%	50.6%
5コース	5.0%	14.7%	34.3%
6コース	0.9%	3.8%	14.9%

【左横風】

●配当分布



平均配当 **6,539円**

①-②-③の回収率は
全国1位

向かい風だけは
注意が必要

5 福岡のインは実は買い？

6号艇の2・3着は
厳しい

福岡は全国的に見るとインコースは弱い部類に入る。しかし、弱いからといって買いにくいというわけではない。むしろイン買いが有効になるケースも多い。インからの舟券は絞り方に秘訣がある！

●①-②-③の回収率ランク

順位	場	回収率	出現率
1位	福岡	102.3%	7.5%
2位	多摩川	101.6%	6.6%
3位	江戸川	94.1%	5.8%
4位	大村	91.9%	10.1%
5位	琵琶湖	91.4%	6.7%
6位	下関	88.6%	7.0%
7位	常滑	88.0%	6.9%
8位	徳山	86.8%	8.3%
9位	蒲郡	86.3%	5.7%
10位	住之江	85.1%	7.2%

福岡の①-②-③は買い

インの強さとイン回収率は必ずしも比例するとは限らない。福岡のインコースは弱い割に買いになるケースがある。その際たるは「①-②-③」の回収率の高さ。全国1位を誇る福岡の①-②-③回収率は実に102.3%にもなる。

出現率も7.5%で、これも全国平均（6.8%）よりは高い数字である。インが利かない福岡で①-②-③の出現率が高くなる要因は外コースが絡みづらい点にある。2、3着も内コースに集中しがち。そのために①-②-③の回収率が高くなっている。これほどオイシイ①-②-③はなかなかない。

●向かい風を除いた①-②-③と①-③-②の回収率

①-②-③ 回収率 **112.6%**

①-③-② 回収率 **119.9%**

6号艇は買いづらい

1号艇が1着の場合の出目を見ると回収率で100%を超えたのは①-②-③のみだが、①-②-④や①-②-⑤なども90%を超えており優秀といっていだろう。

注目どころはもうひとつある。表中の回収率の数字が緑色で記載されているのは回収率60%未満のもの。そのほとんどが6号艇の2・3着絡みなのだ。要するに6号艇はファンが期待するほど、舟券には絡まないということを示している。

6号艇以外でも外枠は絡みづらいのが福岡の特徴でもある。インが強くない場では外から買いたくなるが、福岡は例外。むしろ内枠主体が正解となる。ただ向かい風時は内枠が安定しないので注意したい。しかし、向かい風以外では①-②-③と①-③-②の回収率は驚異的なものとなる。

●福岡1号艇の出目回収率

出目	出現率	平均配当	回収率
①-②-③	7.5%	1,368円	102.3%
①-②-④	5.8%	1,576円	92.1%
①-②-⑤	3.9%	2,367円	92.4%
①-②-⑥	1.9%	2,942円	54.7%
①-③-②	5.8%	1,709円	99.9%
①-③-④	4.4%	1,765円	78.4%
①-③-⑤	3.0%	2,654円	79.5%
①-③-⑥	1.6%	2,454円	40.1%
①-④-②	4.3%	2,026円	86.3%
①-④-③	3.1%	2,074円	64.9%
①-④-⑤	1.8%	2,785円	50.5%
①-④-⑥	1.5%	6,213円	92.9%
①-⑤-②	1.4%	6,711円	91.4%
①-⑤-③	1.7%	3,830円	64.3%
①-⑤-④	1.4%	4,905円	66.7%
①-⑤-⑥	0.6%	8,274円	52.6%
①-⑥-②	0.9%	6,676円	57.5%
①-⑥-③	0.7%	4,678円	33.9%
①-⑥-④	0.6%	8,304円	52.7%
①-⑥-⑤	0.4%	5,664円	23.1%

6 レース番号別傾向

福岡のレース番号別の傾向は、番組マンによってしっかりコントロールされている。基本的な傾向を頭に入れておけば、舟券予想に役立つはずだ。

1号艇シード番組は1Rと進入固定の8R。この2レースはもちろんイン勝率が高い。面白いのは8Rを基準に、その前後でイン勝率が変わっている点だ。2～7R

は40%台で、9R～11Rは55%前後に綺麗にコントロールされている。他場はレース番号によってイン勝率がコロコロ変わることが多いが、福岡はかなり分かりやす

●レース別のイン1着率

R	イン1着率	イン回収率	平均配当
1R	68.3%	76.9%	6,206円
2R	40.3%	62.6%	8,986円
3R	42.5%	89.4%	9,406円
4R	40.5%	65.2%	7,852円
5R	43.0%	66.1%	5,538円
6R	37.8%	58.0%	7,138円
7R	47.0%	80.3%	6,190円
8R	75.1%	89.6%	4,740円
9R	54.3%	106.4%	6,125円
10R	55.1%	68.6%	7,616円
11R	55.4%	62.7%	7,927円
12R	65.4%	69.9%	7,078円

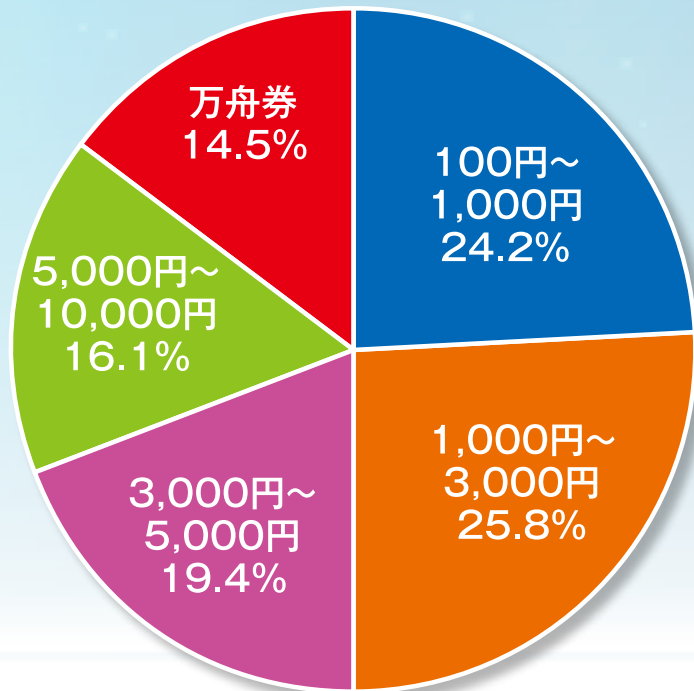
●福岡12Rコース別成績

コース	1着率	回収率
1コース	65.4%	72.7%
2コース	10.2%	42.5%
3コース	14.1%	106.5%
4コース	5.4%	36.5%
5コース	3.2%	52.6%
6コース	2.2%	41.1%

い「構成」になっている稀な場だ。

インの1着率はしっかりとコントロールされているが、イン回収率はレース番号によってかなりのバラツキがある。イン回収率が高いレースは2、3着が内枠になりやすい傾向があり、逆に低いレースは外枠が絡みやすいことも頭に入れておくといいただろう。

●福岡12R配当傾向



12Rの傾向

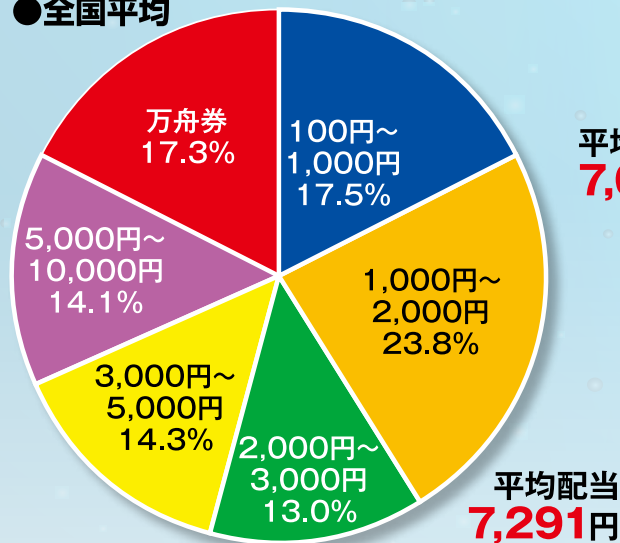
平均配当 **7,078円**

メインレースの12Rはイン勝率65.4%と高いが、実際には全国平均よりも5%以上低い。そんな意味では波乱含みとっていいかもしれない。ここでも鍵を握るのは3コース。12Rとしては1着率が14.1%と異例の強さを誇り、回収率も106.5%と絶好の狙い目となっている。

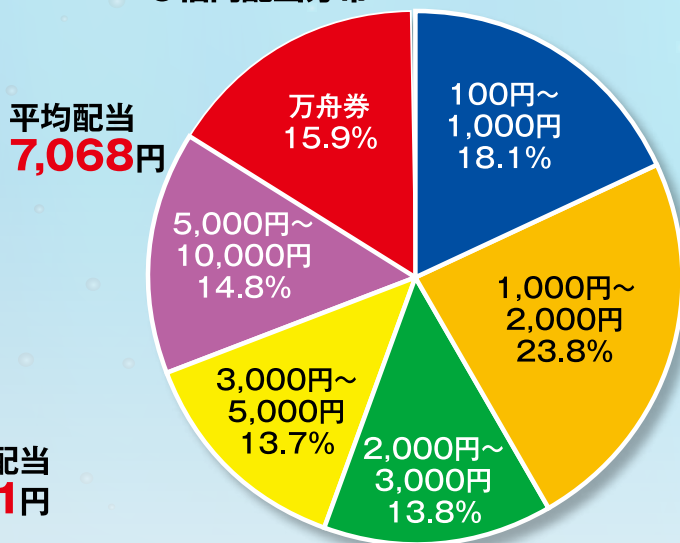
7 配当傾向

インは利かないが
配当は「本命場」に近い！

●全国平均



●福岡配当分布



●R別の配当傾向

R	平均配当	万舟率	3桁配当
1R	6,206円	16.1%	31.2%
2R	8,986円	19.3%	9.6%
3R	9,406円	22.6%	8.6%
4R	7,852円	15.6%	9.7%
5R	5,538円	11.3%	14.0%
6R	7,138円	16.7%	15.1%
7R	6,190円	14.6%	20.0%
8R	4,740円	9.1%	36.0%
9R	6,125円	17.2%	11.8%
10R	7,616円	15.3%	18.3%
11R	7,927円	17.8%	18.9%
12R	7,078円	14.5%	24.2%



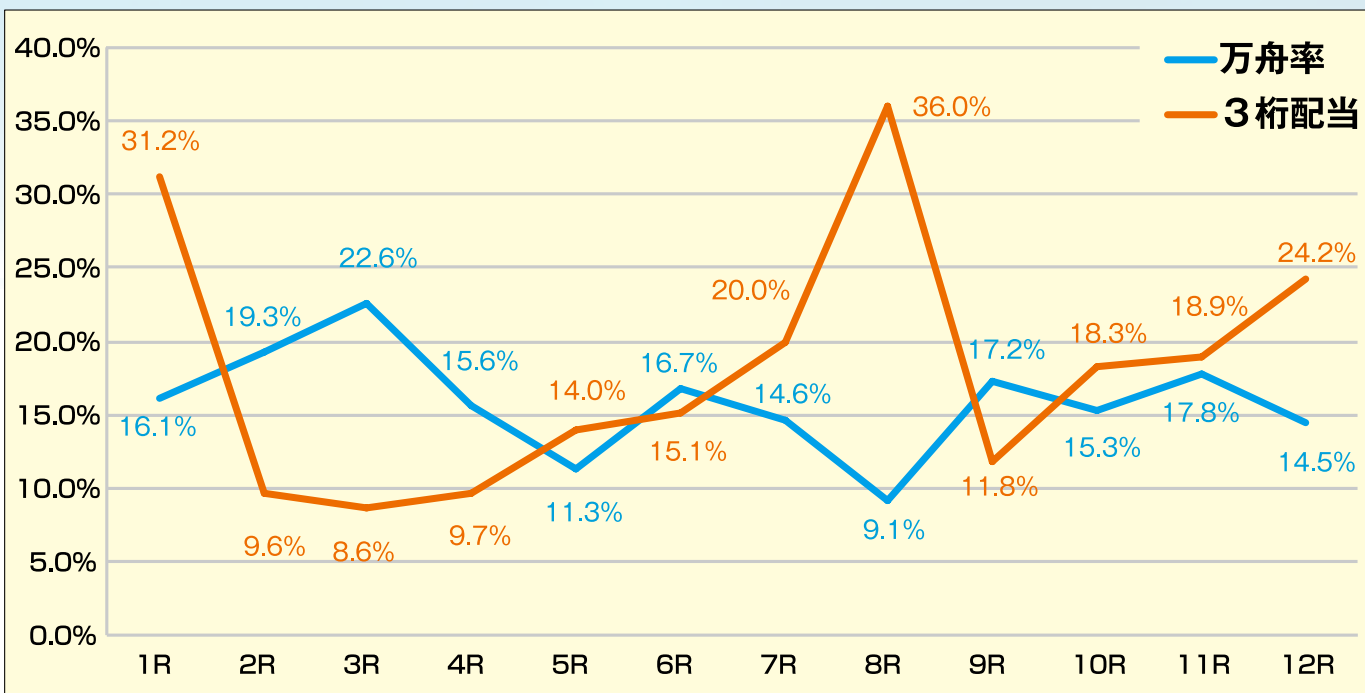
福岡は配当傾向も特殊だ。通常、インが弱い場は波乱含みであり、平均配当は高くなるのだが、福岡は全国平均よりも平均配当が安い。

インが利かない割に外コースが絡みづらく、2・3コースが強いという特徴が平均配当を下げている理由になる。3連単3桁配当率は高く、万舟率は低い。波乱含み

に思えるレース傾向ではあるものの、配当傾向はどちらかと言えば本命場のそれに近い。

細かく見ると、序盤はやや荒れ傾向で、終盤は本命傾向になる。万舟が最も出やすいのは3R。逆に最も「堅い」レースは1号艇シートで、進入固定戦の8R。8Rの3桁配当率は36%もあり、平均配当は4740円とグッと下がる。

●R別の万舟率と3桁配当率の推移



8 出目と回収率

2連単『①-②』が基本 3連単なら ③の1着が妙味

2連単で最も出現率が高く、回収率も高いのが『①-②』。ほとんどの場が①-②の出現率はもちろん高いのだが、福岡の出現率19%は全国平均と比べてもかなり高いもの。

『②-①』や『③-①』の出現率も全国平均より高い。1~3号艇が舟券に絡む確率が高い場と覚えておけば間違いはない。

●2連単出目

出目	出現率	平均配当	回収率
①-②	19.0%	476円	90.6%
①-③	14.9%	559円	83.0%
①-④	10.7%	736円	78.5%
①-⑤	5.0%	1,466円	73.6%
①-⑥	2.7%	1,811円	48.3%
②-①	7.2%	1,107円	79.5%
②-③	3.6%	1,684円	60.0%
②-④	2.6%	2,496円	64.2%
②-⑤	1.5%	2,421円	37.2%
②-⑥	0.9%	4,961円	47.1%
③-①	5.1%	1,597円	80.8%
③-②	3.2%	2,312円	75.1%
③-④	3.8%	2,208円	84.7%
③-⑤	1.5%	4,011円	59.8%
③-⑥	1.3%	3,235円	40.9%
④-①	3.6%	1,881円	68.0%
④-②	1.9%	2,826円	54.8%
④-③	1.5%	4,349円	66.7%
④-⑤	2.2%	3,808円	82.5%
④-⑥	1.0%	5,056円	52.5%
⑤-①	1.8%	3,614円	65.4%
⑤-②	0.8%	5,523円	44.9%
⑤-③	0.9%	5,193円	44.6%
⑤-④	1.0%	6,575円	68.3%
⑤-⑥	0.2%	11,670円	26.4%
⑥-①	0.9%	3,387円	32.1%
⑥-②	0.9%	7,481円	67.6%
⑥-③	0.5%	10,385円	46.9%
⑥-④	0.3%	7,133円	22.5%
⑥-⑤	0.2%	7,802円	17.6%

3連単回収率では『③-④-②』や『③-①-⑥』など3号艇の1着が高い回収率を残している。これは全国で最も3コースが強いことが起因している。高配当狙いならば、『③-⑤-②』と『⑤-③-②』。1・2着の裏返しの2点だが、平均で3万円を超える配当で破壊力は十分ある。2号艇が3着に残るといのが盲点にもなっている。



●3連単出現率ベスト10

順位	出目	出現率	平均配当	回収率
1位	①-②-③	7.5%	1,368円	102.3%
2位	①-②-④	5.8%	1,576円	92.1%
3位	①-③-②	5.8%	1,709円	99.9%
4位	①-③-④	4.4%	1,765円	78.4%
5位	①-④-②	4.3%	2,026円	86.3%
6位	①-②-⑤	3.9%	2,367円	92.4%
7位	①-④-③	3.1%	2,074円	64.9%
8位	①-③-⑤	3.0%	2,654円	79.5%
9位	②-①-③	2.1%	2,814円	59.9%
10位	②-①-④	2.1%	3,934円	82.0%

●3連単回収率ベスト10

順位	出目	出現率	平均配当	回収率
1位	③-④-②	1.4%	11,161円	161.5%
2位	③-①-⑥	0.9%	17,610円	151.7%
3位	②-⑥-①	0.5%	27,146円	135.5%
4位	③-⑤-②	0.4%	32,881円	134.1%
5位	⑤-③-②	0.4%	32,622円	133.0%
6位	⑥-③-①	0.2%	68,928円	125.0%
7位	②-①-⑤	2.0%	6,236円	121.7%
8位	④-⑤-③	0.2%	52,032円	117.8%
9位	④-①-⑥	0.7%	16,251円	110.5%
10位	⑥-②-⑤	0.2%	58,145円	105.4%

9 SG・GIの特徴的傾向

ビッグレースの開催が多い福岡。過去にはグランプリやクイーンズクライマックスの開催実績もある。近年はオールスターなどSG開催も多い。特別競走の傾向をしっかりと頭に入れて舟券予想に備えたい。

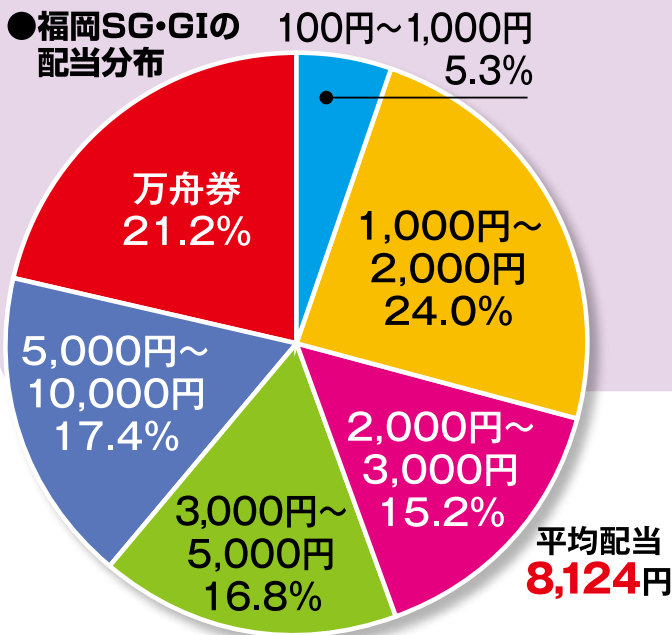
コース別成績

GI以上のイン勝率は今や約60%にも上昇している。しかし、福岡では50%をほんの少し超えた程度で、インコースの過信は禁物と言えるだろう。記念クラスの選手でも、福岡のインは難しく一筋縄ではいかない。目視しづらいうねりに足を取られることもしばしば見受けられる。

また、特別競走でも、やはり3コースは活躍する傾向にある。伸び気配がある選手のまくりには警戒が必要だ。また、配当的には4コースの1着が面白い。3コースの攻めに乗った4コースが台頭することもしばしばある。

万舟率は20%超え

●福岡SG・GIの
配当分布



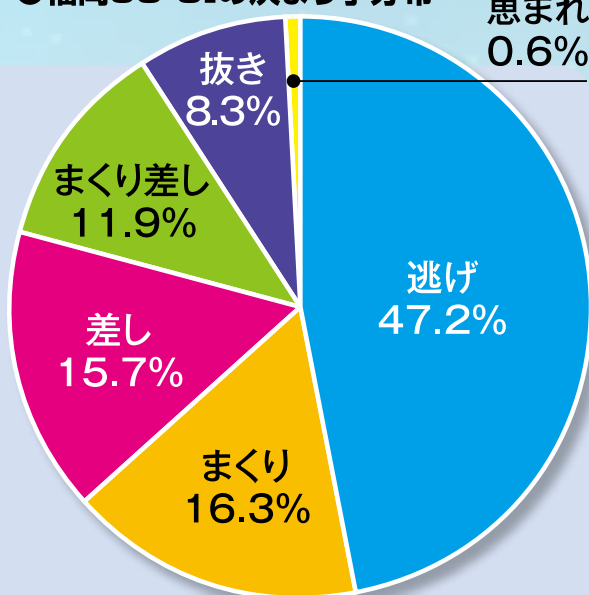
インコースの過信は禁物

●福岡SG・GIコース別成績(過去3節 本頁すべて)

コース	1着率	2連対率	3連対率	回収率	全国1着率
1コース	51.7%	65.7%	76.8%	71.8%	59.9%
2コース	14.3%	37.9%	56.7%	68.3%	12.4%
3コース	15.0%	38.7%	55.3%	83.1%	10.9%
4コース	11.4%	33.1%	54.6%	91.6%	9.3%
5コース	6.2%	17.3%	34.0%	62.1%	6.1%
6コース	2.0%	8.2%	24.0%	40.8%	2.0%

2・3コースまくりに注目

●福岡SG・GIの決まり手分布



配当分布と決まり手分布

G I以上のレースではやや波乱含みの傾向がある。全グレードの集計では、福岡は本命寄りの配当傾向なのだが、SGやGIでは番狂わせが他場よりも多い。3桁配当は5.3%と低く、ド本命決着は少ない。また、万舟率も21.2%と5レースに1回以上、1日単位では2本以上は出る計算だ。

決まり手は逃げが全国平均よりも低め。まくり率はかなり高いと言っているだろう。まくりの中心は2・3コース。全国的に見るとGI以上では、なかなか2コースからのまくりは決まらないのだが、福岡では他場よりも決まりやすいので注意が必要。逆に決まりにくいのはまくり差し。差しハンドルが届かないケースはよく見られる。

10 女子戦・ルーキーシリーズ・マスターズリーグの傾向

各リーグ戦（オールレディース、ヴィーナスシリーズ、ルーキーシリーズ、マスターズリーグ）ではどのような傾向があるのか、それぞれの傾向を把握して舟券に臨みたい。

女子戦では意外にもインは強めで、イメージよりも逃げは決まる。そのために本命決着が多い。ただ、女子戦特有のまくりも決まるので、合わせて覚えておきたい。

ルーキーシリーズはやや荒れ傾向にある。圧倒的にまくりが多く、ルーキーらしい握りマイが見られるのが特徴。女子戦と比べると明らかに波乱要素は強い。

マスターズリーグは本命傾向。他場で行われる同シリーズは割と波乱が多いのだが、当地ではインが強い。また、差しが多いのも特徴と云っていいだろう。2コースはもちろん、3コースの差し切りには要警戒だ。

女子戦

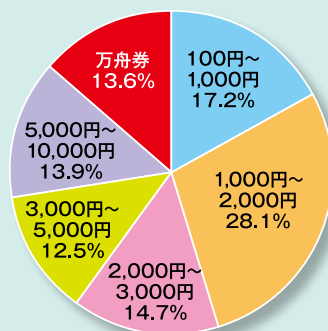
3コースが狙い目

●女子戦コース別成績

コース	1着率	回収率
1コース	48.6%	75.2%
2コース	17.4%	52.5%
3コース	17.0%	71.0%
4コース	10.3%	39.3%
5コース	5.9%	39.7%
6コース	1.4%	12.4%

本命決着が多い

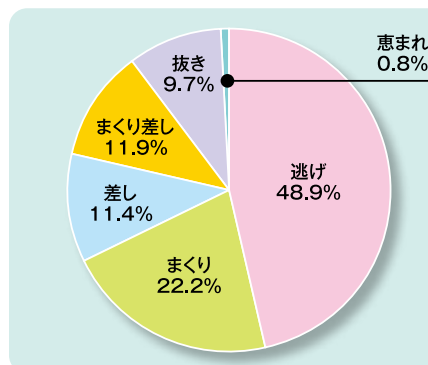
●女子戦の配当分布



平均配当 **6,044円**

逃げ+まくり

●女子戦の決まり手分布



ルーキーシリーズ

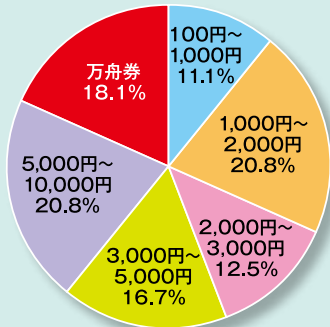
2コースに注目

●ルーキーシリーズコース別成績

コース	1着率	回収率
1コース	46.2%	82.3%
2コース	20.1%	92.5%
3コース	15.4%	73.7%
4コース	13.4%	87.0%
5コース	3.5%	24.7%
6コース	2.1%	21.8%

やや荒れ傾向

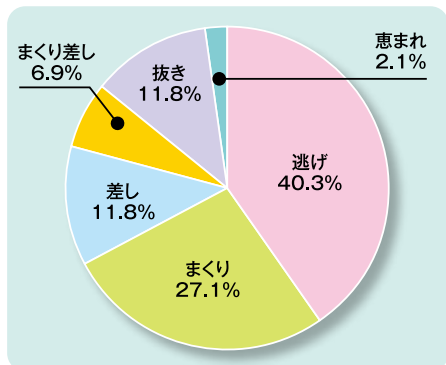
●ルーキーシリーズの配当分布



平均配当 **7,406円**

まくりに注目

●ルーキーシリーズの決まり手分布



マスターズリーグ

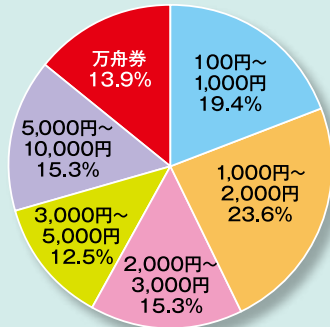
インコースが強い

●マスターズリーグコース別成績

コース	1着率	回収率
1コース	55.6%	70.4%
2コース	13.9%	33.0%
3コース	18.3%	91.1%
4コース	6.9%	17.4%
5コース	4.2%	31.0%
6コース	1.4%	29.1%

波乱は少ない

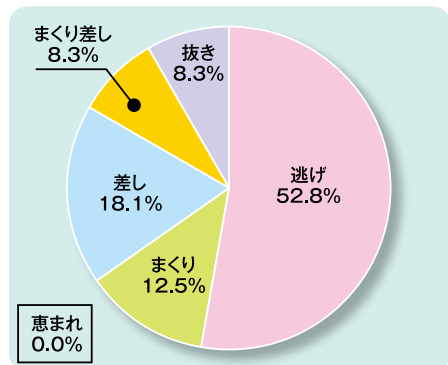
●マスターズリーグの配当分布



平均配当 **5,004円**

逃げ&差し

●マスターズリーグの決まり手分布



地 元 記 者 発

博多の舟券

攻略のための10ポイント!

プロフィール
鳥飼祥平記者

スポーツニッポン新聞社。08年入社。14年4月からボートレース記者となり、同年から福岡担当に。思い出のレースは記者になって初めて担当した14年の福岡オールスター。

1 展示タイムの確認を

福岡ほど展示タイムと機力が直結するレース場も珍しい。舟券購入前にまずは展示タイムの確認をお忘れなく。

2 エンジン格差は大

低調機シリーズで活躍したエンジンでも良機シリーズになるとさっぱり目立たないことも多く、パワー格差は年間通じて激しい。

3 センター、アウト戦狙いは干潮時に

満潮の場合は1M付近にウネリが出やすく、握りづらい水面で、内優位の流れになりやすい。基本的にセンター、アウト戦は干潮で静水面の時に狙いたい。

4 北西風なら2コースがアツい

水面に最も影響を与えるのが博多港からスタンドへ吹く北西風。うねりが出ると、内の動きを見て一番先に動ける2コース差しが決まりやすくなる。

5 数字ほどインは信頼できない

イン受難水面と呼ばれた福岡も今ではイン1着率が50%を越えた。ただし、これは8R進入固定戦を含め番組で引き上げた部分も大きく、数字ほどインの信頼度は高くない。

6 地元の3コースは3割増し

3コース1着率は全国でも1、2を争う。走り慣れた地元選手はここが勝負どころとみて、1着狙いのレースが多くなる。出走表で見つけたら赤丸チェックだ。

7 大外は2、3着狙いで!

センター、アウトが利く水面ではあるが、6コース1着率は24場の中でも下位。よほど展開に恵まれない限り、届かず、2、3着までが多い。

8 盲点はまくられ艇の粘り込み!

センター勢が攻めれば当然その外に展開が向きやすくなるのだが、そればかりでもないのが福岡の難しさ。まくられた艇が立て直して舟券に絡んでくることも多いので注意したい。

9 得手、不得手が明白

江戸川と同様に波がある水面なので、選手も好き嫌いがはっきり分かれる。荒れ水面、波乗り巧者が活躍しやすい。

10 連勝記録が止まりやすい!?

2019年3月には記録を更新していた峰竜太の優勝戦1号艇連勝記録が22でストップ。その前に同記録を保持していた安田政彦の連勝が止まったのも福岡だった。

2019ペラ坊電投キャンペーン

CHANCE 4 YOU! +1

賞金
総額

1,500万円相当

今年のCHANCE 4 YOU!は4つのチャンス+1!

運

チャンス
その1

でつかみとれ!
現金総額480万円!
買えば買うほど
当選確率UPチャンス!

実施 2020年3月31日までに開催される、SG第46回ボートレースオールスターと、GI福岡チャンピオンカップ開設66周年記念競走を除く32節
※レースが月をまたぐ場合は、レース初日の開催月に含め抽選を行います。
※2月開催分は3月にまとめて抽選を行います。

参加条件など 本キャンペーンに登録された方で、節間10,000円以上購入された方の中から、購入金額10,000円を1口として抽選。

賞品 5万円×1名 1万円×10名



実力

チャンス
その2

でつかみとれ!
進入固定レースで当てる!
現金+博多の
名店ラーメンチャンス!

実施 2020年3月31日まで毎月1回抽選
※2月分は3月にまとめて抽選を実施し、当選者を6名とします。

参加条件など 本キャンペーンに登録された方で、月間10,000円以上購入、且つ福岡第8レースの3連単的中回数が多かった上位3名。

賞品 2万円+博多の名店ラーメンギフト×3名

新規登録

でつかみとれ!
新規登録でいきなり1万円!
キャンペーン登録チャンス!

チャンス
その3

実施 2020年3月31日まで毎月1回抽選
※2月分は3月にまとめて抽選を実施し、当選者を10名とします。

参加条件など 本キャンペーンに新規登録いただいた月に、10,000円以上購入された方の中から抽選。

賞品 1万円×5名



もれなく

チャンス
その4

つかみとれ!
合計1万円以上購入で
もれなく当たる!
クオカードチャンス!

実施

2020年3月31日までに開催される指定の下記7節

[対象レース]

- 4月 ルーキーシリーズ第7戦 スカパー!・JLC杯
- 5月 SG第46回ボートレースオールスター
- 7月 GⅢマスターズリーグ第4戦・BOATBoyカップ
- 10月 GⅢオールレディース LOVE FM福岡なでしこカップ
- 11月 GI福岡チャンピオンカップ開設66周年記念競走
- 12月 GⅢ福岡ソフトバンクホークス杯
- 3月 漫画アクション杯

参加条件など 本キャンペーンに登録された方で、指定レース節間中に10,000円以上購入された方全員にもれなく。

賞品 クオカード500円分

優勝戦 皆勤賞

チャンス +1

でつかみとれ!

毎節優勝戦1万円以上購入で、
6ヶ月ごとに5万円のチャンス!

実施 2019年9月・2020年3月に抽選

参加条件など 本キャンペーンに登録された方で、期間中毎節の優勝戦で10,000円以上購入された方の中から6ヶ月に1回抽選。

賞品 5万円×1名



GI以上のレースはグレードアップ!

SG第46回ボートレースオールスター

GI福岡チャンピオンカップ開設66周年記念競



ボートレース福岡
舟券**傾向と対策**

